

非連続な成長戦略の推進(外部連携・M&A・成長投資)

当社グループは、事業ポートフォリオ全体の健全な多様性を維持しつつ、各部門での着実な既存ビジネスの成長に加え、戦略的な投資や提携などの、外部との連携を通じた、いわゆるインオーガニックな成長も積極的に追求していきます。これらの取組みを両輪とすることで、持続的なROEの向上を目指していきます。

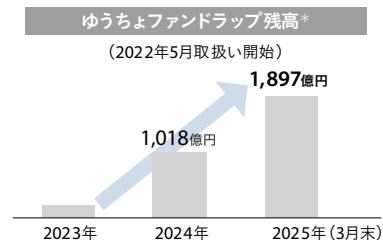
継続的なオーガニック・インオーガニック戦略の推進

インオーガニック戦略の方向性：●顧客基盤の拡充 ●機能強化・商品拡充 ●オープンイノベーション



2019年度 日本郵政グループとの協業

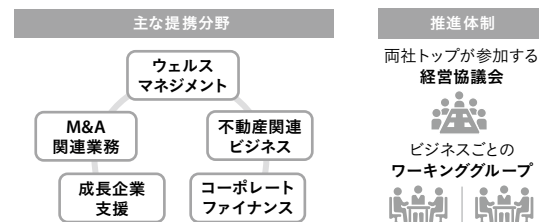
・日本郵政グループとファンドラップで協業



* ゆうちょ銀行2025年3月期決算説明資料より

2024年度 あおぞら銀行との資本業務提携概要

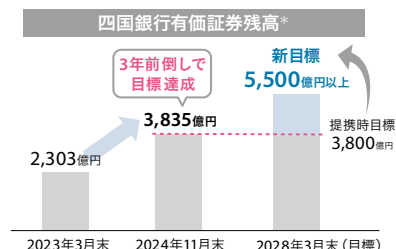
・異なる強みや経営資源を有する両社が協業することで両社のお客様の資産価値最大化を加速



2024年度 かんぽ生命との資産運用分野における資本業務提携

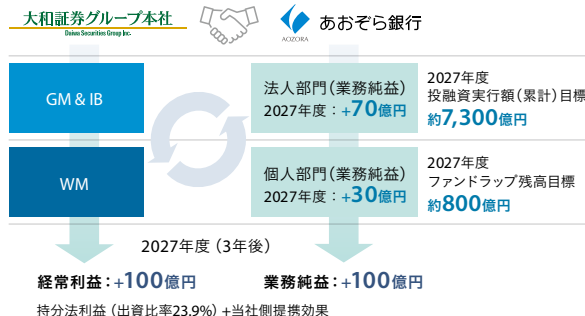


2021年度 四国銀行との包括的業務提携



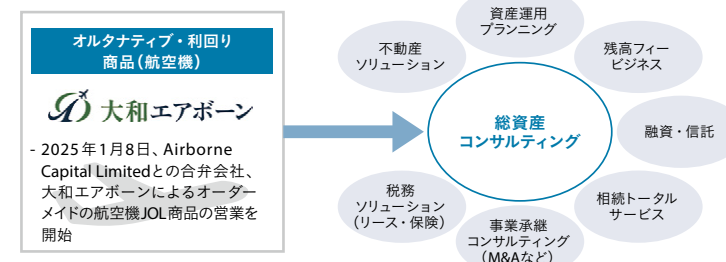
* 四国銀行プレスリリースより

＜投融資ソリューションの活用を中心にシナジー追求を継続＞



2024年度 Airborne Capital Limited (本社: アイルランド)との合併展開

・超富裕層のお客様や事業会社などを対象としたオルタナティブ・利回り商品のラインナップ拡充



非連続な成長戦略の推進（外部連携・M&A・成長投資）

2021年度

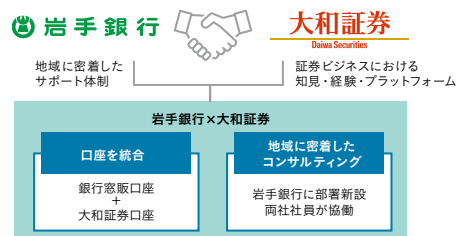
- 大和証券リアルティ
- 四国銀行

2024年度

- あおぞら銀行
- かんぽ生命
- 岩手銀行
- 大和エアポート
- Sky
- ケッブルグループ
- Global X LLC
- 三井住友トラストグループ
- 三井物産オルタナティブインベストメンツ

2024年度 岩手銀行との包括的業務提携概要

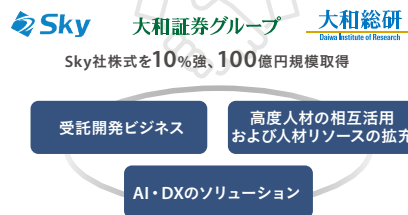
- ・岩手県を中心とした地域経済の発展



両社の預り資産：約5,800億円* ⇒ 5年後目標：8,500億円
* 保険含む

2024年度 Sky社との資本業務提携／大和総研とのシナジー

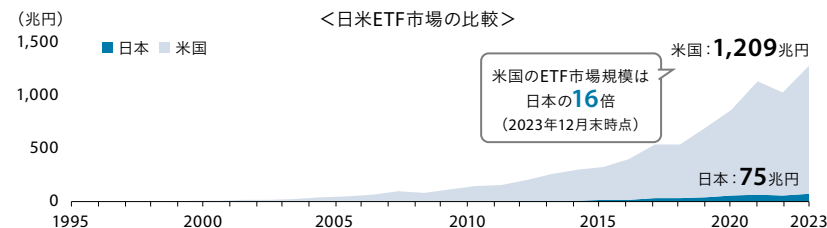
- ・大和総研とSky社が異なる強み・経営資源を相互活用することにより、付加価値の高いソリューション提供を実現し、顧客企業価値向上へ貢献



テーマごとに分科会を設置し、シナジー効果の早期実現へ

2024年度 Global X LLCへの資本参画

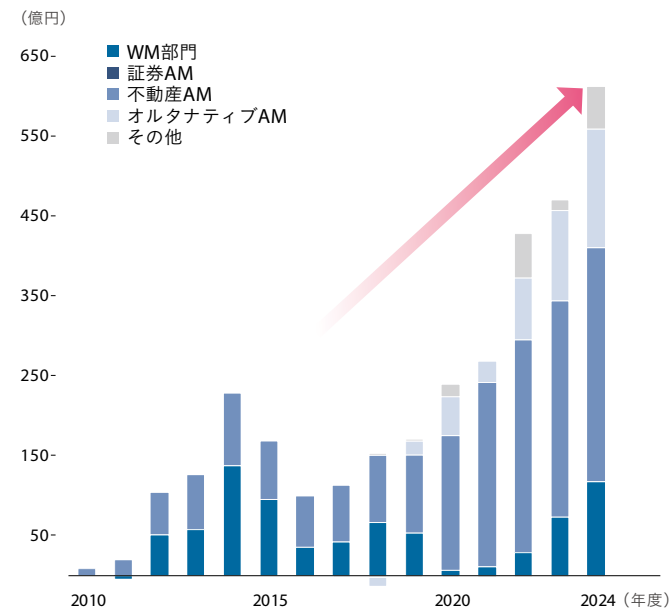
- ・2025年2月、米国においてテーマ型ETFのパイオニアとして存在感を増すGlobal X LLCの持分20%を取得
- ・世界最大のETFマーケットであり、成長が著しい米国ETF市場へ参入



出所：Investment Company Institute、投資信託協会のデータをもとに大和証券グループ本社作成（2025年3月末時点の為替で円換算）

これまでの取組みの成果として、新規ビジネスは各セグメントにおいて着実に利益貢献を果たしています。2010年度以降の新規ビジネスによる累計の利益は3,000億円を超え、2024年度のROEは10%となりました。今後も、さらなる成長の基盤構築に向けて、資本を戦略的に活用し、企業価値の一層の向上に努めていきます。

新規ビジネスのセグメント別利益推移*



新規ビジネスの2010-2024年度の累計利益は3,000億円以上、
2024年度のROEは10%

先を見据えた資本活用が、さらなる成長への土台となる

* 経常利益。2009年度以降の新規ビジネスが集計対象（非連結子会社は含まない）、集計対象は抜粋案件と不一致、2023年度までは現在のセグメントベースに組み替えて集計、連結消去は未考慮、負ののれんなどは除く。